



宮崎 学
Miyazaki gaku

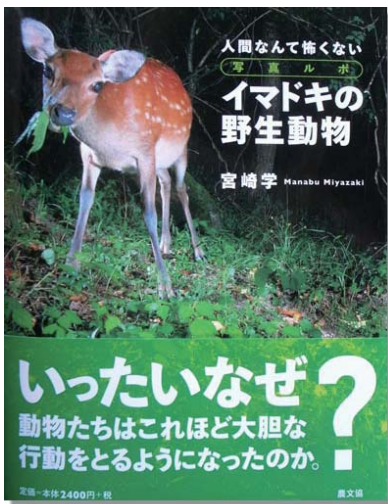


1949年、長野県生まれ。自然と人間をテーマに、社会的視点にたった「自然界の報道写真家」として活動中。

1978年「ふくろう」で第1回絵本にっぽん大賞、1982年「鷲と鷹」で日本写真協会新人賞、1990年「フクロウ」で第9回土門拳賞、1995年「死」で日本写真協会年度賞、「アニマル黙示録」で講談社出版文化賞受賞。他写真集・著書多数。

2013年、IZU PHOTOMUSEUM、2016年パリ・カルティエ現代美術財団に招かれ写真展を開催。最新刊「イマドキの野生動物」などが発刊中。■森の365日 <http://www.owlet.net/>

《最新刊・発売中》



■イマドキの野生動物

いったいなぜ? 動物たちはこれほど大胆な行動をとるようになったのか。野生動物と人間との新たな関係を考える。
○農文協刊 ○2520円(税込)



■動物たちのビックリ事件簿 1巻～4巻

動物カメラマン宮崎学が、探偵しながらにその「犯人」をロボットカメラでさぐるビックリ事件簿シリーズ。
○農文協刊 ○2400円(税別)

Manabu Miyazaki



A Black Bear Plays With the Camera, Nagano, Japan, 2006
Tirage chromatique | 120.5 × 190 cm